

(別紙) 評価基準

評価項目	評価基準	配点 (点)		
1. 業務の実施方針等				65
企画内容の妥当性、独創性	・仕様書記載の業務内容についてすべて提案されているか。	0点又は5点	5	55
	・事業目的や業務内容を理解した提案となっているか。	0点～5点	5	
	・仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか。	0点～5点	5	
	・学校・教職員が主体的に考え学校運営できるような企画となっているか。	0点～20点	20	
	・教育委員会が学校への伴走型支援を持続的かつ効果的に行えるような企画となっているか。	0点～20点	20	
事業計画の妥当性	・手法、日程等実施可能な内容となっているか。	0点～5点	5	10
	・事業の成果目標を達成するために、日程、作業手順など事業計画が効率的に設計されているか。	0点～5点	5	
2. 事業者の経験・能力				30
同種業務の経験	・過去5年以内ににおいて同種の業務（教育委員会への伴走型支援業務）を豊富に実施しているか。	0点～10点	10	10
組織としての業務実施能力	・事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。	0点～5点	5	15
	・幅広い知識・ノウハウ、ネットワークを有しているか。 ・優れた情報収集能力を持っているか。	0点～10点	10	
業務にあたっての管理、バックアップ体制	・円滑な事業遂行のための人員補助体制が組まれているか。 ・業務責任者の経験や知見はあるか。	0点～5点	5	5
3. 経費の妥当性				5
経費の妥当性	・見積の算出や経費の配分は適切か。	0点～5点	5	5
合計				100

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の6割（100点×0.6=60点）とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。